



第209回浦添市議会定例会の様子

第209回 定例会の概要及び経過

第209回定例会は、6月5日招集、6月27日閉会の23日間の会期で開かれました。

初日は、浦添市固定資産評価審査委員会委員の選任や令和6年度浦添市一般会計補正予算(第1号)など、計19件の議案について提案理由が説明されました。

6月11日からは24人の議員が一般質問を行いました。

6月18日は、市長提出議案の審議に入り、議案第40号浦添市固定資産評価審査委員会委員の選任について(高嶺 志乃)は全会一致で同意しました。議案第42号令和6年度浦添市一般会計補正予算(第1号)については、賛成多数で原案のとおり可決しました。その他の議案については各常任委員会へ付託しました。

6月26日は、議員提出議案第2号米兵による少女連れ去り及び性的暴行事件に対する抗議決議が追加上程され、全会一致で原案のとおり可決しました。また、会期の延長の動議が提案され、日程追加された後に、6月

27日まで会期の延長が決定され、その日の日程は延会となりました。

6月27日の最終日は、議案第41号浦添市固定資産評価審査委員会委員の選任について(高良誠)の審議を行い、全会一致で同意しました。また、各常任委員会へ付託した議案について各委員長からの報告後、質疑、討論、採決を行い、その結果、議案第43号及び第44号は原案可決、第45号から第48号は承認、第49号から第53号は原案可決、議案第54号は可決、議案第55号は同意、議案第56号から議案第58号は可決しました。各常任委員会からの閉会中継続審査の申出を承認し、その後、他市の認可保育所における補助金不正受給報道に関し本市にある保育施設との関連及び影響についての緊急質問が行われました。最後に議員提出議案第3号保育所等における保育士資格証等の一元管理に関する意見書が追加上程され、全会一致で原案のとおり可決し、第209回定例会を閉会しました。



会議録について

定例会、臨時会の会議録につきましては、浦添市各自治会公民館にてご覧になることができます。

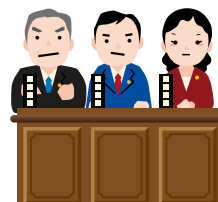
自治会配付時期につきましては、おおよそ各定例会の3か月後となっております。また、臨時会の会議録は定例会の会議録と併せて発行されます。



一般質問

6月定例会の一般質問につきましては、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。なお、詳しい内容は会議録をご覧になるか、議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。

※各議員の原稿枠内にあるQRコードにつきましては、掲載された一般質問を行った際の録画映像へアクセスするためのものです。スマートフォン・タブレット端末等で視聴ができますので、ご覧ください。



濱崎 早人



- 那覇港湾施設移設に係るこの都市・浦添の振興に関する協議会の取組みについて
- 港川崎原地区の下水道の整備について
- 市内の公園遊具の早期修繕について

← 録画映像は
← こちらから



又吉 正信



- キャンプ・キンザーの返還について
- 重要土地等調査法（土地利用規制法）について
- ANABALLPAR K浦添のナイター照明について
- サッカー場建設の可能性について

← 録画映像は
← こちらから



議員 西海岸エリアと内陸エリアに分けての街づくりの計画の策定について伺う。

企画部長 去る4月に第1回的那覇港湾施設移設に係るこの都市・浦添の振興に関する協議会において、牧港補給地区の跡地利用という大きなポテンシャルを秘めた、西海岸周辺エリアを含む浦添市の全体的な街づくりを目指した事業計画案の実現に向け、西海岸周辺エリア基本構想策定事業と内陸エリア基本構想策定事業に今年度着手し、今後1年から2年をかけて、本事業計画案の具体化を進めて行くことを説明、各構成員から前向きに協力することを確認。

議員 西海岸周辺エリア基本構想とありますがどのような内容なのか。

西部開発局長 那覇港湾計画で位置づけられた西洲地の

先の浦添ふ頭地区交流・賑わい空間からカーミージー、港川、牧港までの約3キロにかけて拠点整備、それら有機的に連結させ魅力ある人流ベルト地帯として整備したい。

議員 市内の公園遊具の早期修繕について伺う。

市長 令和6年3月に策定された都市公園長寿命化計画及び利用頻度の多い公園を優先し、遊具の修繕及び撤去、更新を早期に取り組んでいく。今議会補正において、防衛省の再編交付金を活用して、公園遊具の更新を早期に取り組んで行く。

議員 港川崎原地区の下水道の整備について伺う。

上下水道部長 港川崎原地区の下水道整備はいまだ未整備の状況。当該地域下水道整備の必要性は強く認識しており、速やかに下水道の整備を行えるよう努める。

議員 キャンプ・キンザーの返還について伺う。

西部開発局長 2024年度以降に返還されることが示されておりますが、明確な返還日については公表されておられません。

議員 重要土地等調査法（土地利用規制法）について注視区域に指定されたキャンプ・キンザーはどういった規制があるのか伺う。

企画部長 注視区域に指定された場合、機能阻害が行われることを防止するために、調査を行う。

議員 キャンプ・キンザーマラソンについて伺う。

経済文化局長 キンザーハーフマラソンが毎年11月頃に市民、県民も参加可能なイベントとして開催されて、日米の親善交流を深めるとともに健康増進を図る。

議員 ANA BALL PARK浦添ナイター照明の運用開始について伺う。

市長 運用開始の時期は、来年の東京ヤクルトスワローズの春季キャンプの終了以降に利用できる。

議員 サッカー場建設の可能性について伺う。

経済文化局長 浦添運動公園施設の再整備を行う中、ANA FIELD 浦添、陸上競技場におきましてもプロサッカーチームや陸上競技等の合宿キャンプを誘致できるよう施設整備に取り組んでいる。

議員 JICA沖縄の運動場が、今、更地になっています。その活用も踏まえて伺う。

経済文化局長 県におきまして活用する予定がない場合には、意見照会を行う予定である。

議員 情報交換をして、浦添市が取得できるような環境づくりをして頂きたい。

仲間 烈



- 浦添南第一地区土地区画整理事業について
- 待機児童対策について
- 小学校・中学校プールの授業について
- グリーンハイツ地域の交通対策について
- 浦添ようどれについて



← 録画映像は
← こちらから

議員 浦添南第一地区土地区画整理事業について令和5年度の繰越した事業の進捗状況について伺う。

都市建設部参事 平安病院近くの区画道路の築造工事を行い6月7日に道路開通を行い交通環境の改善を行った。

議員 令和6年度予算7億2900万円についているが、今年度の事業費ベース、面整備率がどのくらい見込めるか伺う。

都市建設部参事 事業費ベースで83・1%面整備率で70・2%見込んでいます。

議員 インフラ整備率について伺う。

上下水道部長 下水道事業の汚水整備率は64・5%、雨水整備率は89・3%。

議員 整備等を早急に始めてほしい。

議員 前田小学校新正門付近の信号機設置について現

在は横断指導線となつていますが、まずは横断歩道の設置の検討について伺う。

市民部長 早期の横断歩道設置に向け調整を図りたい。

議員 他の対策が出来るのか伺う。

都市建設部参事 浦添警察署と調整中だが道路の一部をカラー舗装に変更し、横断歩道の線が目立つように対策を検討している。

議員 4月3日の津波警報時の対応について

市長 災害対策本部を早急に立ち上げ、避難広報を実施した。

議員 津波警報のアンケートから避難への移動手段について伺う。

総務部長 自動車での避難が49%と最も多く、徒歩が約44%という結果だった。

議員 浦添ようどれ墓室の本報告書をしつかりと出して頂きたい。

金城 大輔



- 環境保全マニュアル改定の状況について
- 屋富祖大通りの整備について
- 人工内耳使用者への支援について
- 带状疱疹ワクチン接種の補助を検討することについて



← 録画映像は
← こちらから

議員 現在、同時並行で交流・賑わい空間の環境アセスが進んでいる。もう一方で環境保全マニュアルの改定も進んでいる。私としては、より広く海の環境を保全できるような形のマニュアルの改定が必要だろうと思っている。そういった部分の考え方について伺う。

西部開発局長 海域の貴重な動植物を含めて、その貴重な資源価値を大事にしながら、できる限りその環境に負荷を与えないように市長、副市長とも相談しながら取り組むたい。

議員 屋富祖大通りの整備について、キャンプ・キンザーの跡地計画の中でも、屋富祖大通りからの流れというのが、重要になると理解しているが、キャンプ・キンザーの返還前に屋富祖通りの拡張整備というのをしつかり完了している必要

があるのではないかと。都市建設部長 牧港補給地区の返還後のまちづくりを見据え、それと連携した一体的な整備が重要である。一日も早い拡張整備が望ましいと考えている。

議員 人工内耳使用者への支援について

福祉健康部長 人工内耳用音声信号処理装置については補装具費の支給を行っている。電池は、補装具費の対象外となっており、日常生活用具給付品目にも含まれていない。宮古島市のみが給付の対象としている。

議員 消耗品の電池に対して補助があると助かる話があった。電池を日常生活用具給付事業の対象に加えてほしい。

福祉健康部長 既に実施している宮古島市の運用状況を確認し調査研究していきたい。

下地 秀男



- こども誰でも通園制度について
- マイ保育園の導入について
- 学校給食費の無償化について
- 宮城6丁目と大平2丁目の安全対策について
- 農道12号線の取り組みについて



← 録画映像は
← こちらから

議員 県内初、こども誰でも通園制度の取組について伺う。

市長 親の就労要件を問わず、時間単位で保育園に通っていない満3歳未満の子供を預けることができる、7月1日より実施する予定。

議員 ていんさぐで登録制度を行っているが、マイ保育園なのか。

こども未来部長 子育て支援センターていんさぐ、認定こども園での子育て支援事業27か所、そして児童センターにおける子育て支援事業等がある。昨年度実施した子ども子育てに関するアンケート調査では、こども園での子育て支援事業を月10回以上利用している割合が全体で一番多い。

議員 保育士不足の取り組みで、うるま市が家賃補助や、潜在的保育士が再就職するのに10万円を差し上げる取り組みについて

る取り組みの見解を伺う。

こども未来部長 うるま市のほうと情報共有を図りながら検討したい。

議員 今後の学校給食費の無償化の取り組みを伺う。

指導部長 検討したい。

議員 クニンドーの森公園について伺う。

都市建設部参事 整備計画の見直しも含め検討したい。

議員 神森中学線の宮城6丁目と大平2丁目の交差点の安全対策について伺う。

儀間 光秀



- 災害時における避難路について
- 内間9号線道路拡幅工事について
- 公園遊具の改修について
- 市道内間経塚線の防犯灯若しくは街灯の設置について



← 録画映像は
← こちらから

議員 内間9号線道路拡幅工事について、道路工事の影響で、設置されていた防犯灯が撤去されている。工事前には明るかった道路が暗くなったという声も地域からお聞きしている。工事の影響で撤去された防犯灯の再設置について伺う。

都市建設部長 内間自治会から防犯灯の再設置についての要望が出ており、先日再設置に向けての調整を行ったところである。

議員 早めの設置をお願いしたいと思う。実は道路課の皆さんと、私はこの現場を2回立ち会って、内容については把握している。再設置に向けて、引き続きよろしく願います。

議員 市道内間経塚線の防犯灯もしくは街灯の設置に向けてですが、昨年度の12月議会でも、市道内間経塚線の防犯灯、もしくは街灯の

設置について、市民部長と都市計画部長から答弁があったが、その後の進捗について伺う。

市民部長 市道内間経塚線、内間2・4・11付近の状況について、夜間に現場の確認を行ったところ、やはり薄暗く、歩行者の安全管理の観点から課題があることを認識している。令和5年12月議会に、儀間議員より御指摘があったことを受け、内間自治会と調整をしている。自治会の予算状況が厳しいこともあり、当該箇所への新規設置は難しいとの回答があった。

都市建設部長 現在内間経塚線の道路状況等を調査している。内間経塚線と内間14号線の交差点部分に街灯を設置できる可能性があると考えている。街灯設置に向けて取り組んでいく。

比嘉 武宏



- てだこ・ゆいぐるプランドについて
- 牧港補給地区土地先行取得事業について
- 西海岸開発計画について
- 不法投棄ごみについて
- 浦添城跡の世界遺産登録と伊祖グスク整備について



← 録画映像は
← こちらから

議員 てだこ・ゆいぐるプランド第1次浦添市再犯防止推進計画について伺う。

市長 社会復帰した後に地域社会で孤立させない息の長い支援を国、地方公共団体、民間団体が緊密に連携し、切れ目なく実施する。

議員 牧港補給地区の土地先行取得事業について伺う。

議員 牧港補給地区の土地先行取得事業について伺う。

議員 浦添城跡の世界遺産登録と伊祖グスク整備関連について伺う。

西部開発局長 土地先行取得は約19・1ヘクタールの土地を取得しており、目標面積30ヘクタール達成に向け引き続き取り組んでいる。那覇港浦添頭頭地区においては、交流・賑わい空間の埋立事業に係る環境アセスメントの手続きを開始して、令和6年4月に方法書に対する県知事意見が提出された。今後環境影響評価を行う計画である。

議員 浦添城跡は国史跡の指定を受け、保存管理計画、整備基本計画を策定し、復元整備に取り組んでいる。世界遺産登録に関しては綿密な発掘調査を積み重ね、調査成果に基づいた厳密かつ正確な復元整備を進めている。伊祖城跡については英祖の宮において、修復工事を実施し7月工事完了に向けて取り組む。

大城 翼



- 本市の地域振興策と沖縄振興策について



← 録画映像は
← こちらから

議員 那覇軍港の浦添移設において、我々としては市民負担の軽減や民生の安定に最大限の配慮をすべく、この地域振興策においては、特段の措置を講じることが大前提である。第1回の協議会について伺う。

企画部長 防衛省の方から本協議会の新たな設置の目的及び次回協議会の開催時期について提案があった。

議員 具体的な詳細の事業について伺う。

企画部長 2つの基本構想に着手しており、当協議会で協議して参りたい。

議員 早急にこの事業の優先順位を決めて頂きたい。来月、概算要求も入っている。遅れがないよう願っています。

西部開発局長 議員からは海を活用したアクティビティ整備と西海岸地区の災害に強い基盤整備の提案を頂

いている。スピード感を持って全力で進めていきたい。

議員 振興策に盛り込んで頂きたい事業として、市内の公園遊具を修繕すること。市内の公園遊具の約60%120基が使えない。膨大な予算がかかるので、国の予算でもって進めていく必要がある。併せて整備する際に雨天時でも公園で遊べる雨よけ屋根の検討を。

市長 私も全く同感である。積極的に我々から予算措置の要望を行っていききたい。

議員 キャンプ・キンザーにおける早期返還と跡地利用について国を交えた推進協議会を設置していくべき。

企画部長 設置に向け国の方と協議していききたい。

市長 独立した協議会。御提案の通り、一緒に力を合わせて国に求めている。

當間 左知子



- 「平和の礎」刻銘者読み上げについて
- 児童保育の指定管理者制度について
- 特定教育・保育行政について
- 地域子育て支援センターについて
- こども誰でも通園制度について



← 録画映像は
← こちらから

議員 「平和の礎」刻銘者読み上げについて浦添市の取り組みについて伺う。

指導部長 今年度は総合的な学習の時間で平和学習に取り組んでいる浦添小学校の6年生が参加し、500人分の刻銘者の読み上げを行うことができた。市教育委員としては、自分ごととして考えさせる新しい平和学習の実践と捉え、今回の取組を他の小中学校にも紹介し、広げていきたい。

議員 児童保育の指定管理者制度について伺う。2月10日の説明会の参加者は指定管理者制度の導入は確定でないという説明になっており、2か月後には確定するということの説明になっており、なぜ、このような食い違いが生じているのか。

こども未来部長 認識の相違であることにしましては私たちの説明が足りなかった

議員 指定管理者が変わってサービスの質が低下する、質が悪くなったということも起こり得る。ここを特に保護者が一番心配している。サービスの質が担保できるかどうか大きな問題。

議員 こども誰でも通園制度について伺う。

市長 本市においては今年度7月1日より、本制度の本格実施を見据え、課題の洗い出しなどを行うことを目的に、試行的にモデル事業を実施する予定である。

議員 この問題点は3つあると思う。一つは待機児童。入所待ち児童が、浦添市は200人以上もいるということ。二つ目は深刻な保育士不足であるということ。そして直接契約ということ。公の責任が十分整備されていない点は大きな問題。

議員 生活道路として人々に使用されている私道路の土地は課税が免除されている場合がある。課税されているなら免除できないか。

財務部長 公共の用に供する道路に該当する場合は地方税法の規定により、固定資産税は非課税となっている。私道路の土地を有料で貸し付けている場合はただし書きの規定により固定資産税を課税している。

議員 浦添ニュータウン内の私道路は多くの方が市役所、市内の通り道として活用しているため、借地料に道路分も含まれていることが住民から不公平感を訴える声が上がっている。自治会、民間事業者だけの問題ではなく、行政側も解決に向けて助言、知恵を授けて頂きたい見解を伺う。

財務部長 道路行政を預かる所管部署に伝え、解決の

議員 選挙、知的障害者の投票支援について、代理投票制度を周知していない自治体が6割、投票支援カード、コミュニケーションボードを用意していない自治体が8割。本市は県議選を通じて対応を行っている答弁が頂けたので、市民の優しい選挙体制を継続して取り組んで頂きたい。

議員 本市でも高齢化が進んでいる。要介護5、障害者手帳1級から3級以下の市民の郵便投票の相談があった時の対応が市の裁量でできないか。

選挙管理委員長 市の裁量で対応はできない。

議員 80代以上になったら郵便投票が選択できるよう緩和ができないか、全国市区選挙管理委員会連合会等で検討を図って頂きたい。

議員 那覇港湾施設移設に係るこの都市・浦添の振興に関する協議会の進捗について伺う。

市長 本市が那覇港湾施設の移設の受入れを表明した平成13年11月に、那覇港湾施設移設に関する協議会として初めて開催され、平成25年11月の第22回協議会を最後にしばらく開催がなかったが、本市の要望もあり昨年の令和5年10月に約10年ぶり第23回目の協議会が開催された。その後、今年の4月に私が参加の下、第1回目の那覇港湾施設移設に係るこの都市・浦添の振興に関する協議会が正式に開催している。次回の開催については、主催者が防衛省なので明確な時期は申し上げられないが、本市としても一日も早く開催してほしいと要望し、夏頃までには開催できるのではないかと考えている。

議員 浦添市の振興について、いかと考えている。

議員 浦添市の振興について伺う。

企画部長 本市が取組む西

海岸周辺エリアと内陸エリアの基本構想の策定については、上位計画である県の21世紀ビジョンや本市の第五次総合計画等と整合はも

ちろん庁内関係部署や市内の商工会議所等の関係団体の要望・意見等を踏まえて策定していく。那覇港湾施設の移設を受け入れた本市の振興を円滑に進めるために設置された協議会ですの

で、その成果が市民の皆様

に実感として感じられ、ひいては市民の負担感を軽減することに繋がればと考

える。

稲嶺 伸作



- 生活道路に使用される私道が課税されているなら免除できないか
- 選挙について
- 防災・減災対策
- 観光・平和行政
- 市産品が購入できる体制
- 市職員の労働環境整備について



← 録画映像は
← こちらから

議員 選挙、知的障害者の投票支援について、代理投票制度を周知していない自治体が6割、投票支援カード、コミュニケーションボードを用意していない自治体が8割。本市は県議選を通じて対応を行っている答弁が頂けたので、市民の優しい選挙体制を継続して取り組んで頂きたい。

議員 本市でも高齢化が進んでいる。要介護5、障害者手帳1級から3級以下の市民の郵便投票の相談があった時の対応が市の裁量でできないか。

選挙管理委員長 市の裁量で対応はできない。

議員 80代以上になったら郵便投票が選択できるよう緩和ができないか、全国市区選挙管理委員会連合会等で検討を図って頂きたい。

議員 那覇港湾施設移設に係るこの都市・浦添の振興に関する協議会の進捗について伺う。

市長 本市が那覇港湾施設の移設の受入れを表明した平成13年11月に、那覇港湾施設移設に関する協議会として初めて開催され、平成25年11月の第22回協議会を最後にしばらく開催がなかったが、本市の要望もあり昨年の令和5年10月に約10年ぶり第23回目の協議会が開催された。その後、今年

の4月に私が参加の下、第1回目の那覇港湾施設移設に係るこの都市・浦添の振興に関する協議会が正式に開催している。次回の開催については、主催者が防衛省なので明確な時期は申し上げられないが、本市としても一日も早く開催してほしいと要望し、夏頃までには開催できるのではないかと考えている。

議員 浦添市の振興について、いかと考えている。

議員 浦添市の振興について伺う。

企画部長 本市が取組む西

海岸周辺エリアと内陸エリアの基本構想の策定については、上位計画である県の21世紀ビジョンや本市の第五次総合計画等と整合はも

ちろん庁内関係部署や市内の商工会議所等の関係団体の要望・意見等を踏まえて策定していく。那覇港湾施設の移設を受け入れた本市の振興を円滑に進めるために設置された協議会ですの

で、その成果が市民の皆様

に実感として感じられ、ひいては市民の負担感を軽減することに繋がればと考

える。

議員 振興策というのは、

10年後、20年後の未来を描いて市民の皆様にしつかりと還元できるようにまちづくりを目指してもらいたい。

議員 振興策というのは、

10年後、20年後の未来を描いて市民の皆様にしつかりと還元できるようにまちづくりを目指してもらいたい。

議員 振興策というのは、

10年後、20年後の未来を描いて市民の皆様にしつかりと還元できるようにまちづくりを目指してもらいたい。

議員 振興策というのは、

10年後、20年後の未来を描いて市民の皆様にしつかりと還元できるようにまちづくりを目指してもらいたい。

議員 振興策というのは、

10年後、20年後の未来を描いて市民の皆様にしつかりと還元できるようにまちづくりを目指してもらいたい。

議員 振興策というのは、



具志堅 典一

- 那覇港湾施設に係るこの都市・浦添の振興に関する協議会について
- 協議会の進捗について
- 浦添市の要望について
- 浦添市の振興について



← 録画映像は
← こちらから

議員 那覇港湾施設移設に係るこの都市・浦添の振興に関する協議会の進捗について伺う。

市長 本市が那覇港湾施設の移設の受入れを表明した平成13年11月に、那覇港湾施設移設に関する協議会として初めて開催され、平成25年11月の第22回協議会を最後にしばらく開催がなかったが、本市の要望もあり昨年の令和5年10月に約10年ぶり第23回目の協議会が開催された。その後、今年

の4月に私が参加の下、第1回目の那覇港湾施設移設に係るこの都市・浦添の振興に関する協議会が正式に開催している。次回の開催については、主催者が防衛省なので明確な時期は申し上げられないが、本市としても一日も早く開催してほしいと要望し、夏頃までには開催できるのではないかと考えている。

議員 浦添市の振興について、いかと考えている。

議員 浦添市の振興について伺う。

企画部長 本市が取組む西

海岸周辺エリアと内陸エリアの基本構想の策定については、上位計画である県の21世紀ビジョンや本市の第五次総合計画等と整合はも

ちろん庁内関係部署や市内の商工会議所等の関係団体の要望・意見等を踏まえて策定していく。那覇港湾施設の移設を受け入れた本市の振興を円滑に進めるために設置された協議会ですの

で、その成果が市民の皆様

に実感として感じられ、ひいては市民の負担感を軽減することに繋がればと考

える。

議員 振興策というのは、

10年後、20年後の未来を描いて市民の皆様にしつかりと還元できるようにまちづくりを目指してもらいたい。

議員 振興策というのは、

10年後、20年後の未来を描いて市民の皆様にしつかりと還元できるようにまちづくりを目指してもらいたい。

議員 振興策というのは、

10年後、20年後の未来を描いて市民の皆様にしつかりと還元できるようにまちづくりを目指してもらいたい。

議員 振興策というのは、

10年後、20年後の未来を描いて市民の皆様にしつかりと還元できるようにまちづくりを目指してもらいたい。

議員 振興策というのは、

10年後、20年後の未来を描いて市民の皆様にしつかりと還元できるようにまちづくりを目指してもらいたい。

議員 振興策というのは、

10年後、20年後の未来を描いて市民の皆様にしつかりと還元できるようにまちづくりを目指してもらいたい。

議員 振興策というのは、

10年後、20年後の未来を描いて市民の皆様にしつかりと還元できるようにまちづくりを目指してもらいたい。

議員 振興策というのは、

亀川 雅裕



● 当山小学校分離新設校について
● てだこ浦西駅土地画整理地区の保留地処分について



← 録画映像は
← こちらから

議員 当山小学校分離新設校の進捗状況について。

教育部長 令和6年3月25日に、市長部局において、基本業務委託の契約を締結し、現在進めているところである。教育委員会においては、当該基本設計業務と並行して、用地取得等に係る浦添市土地開発公社との協定の締結及び現地測量等に伴う地権者への立ち入りの承諾に向けて、手続きを進めていく。また、今後は用地取得の状況を確認しながら、適切なタイミングで速やかに実施設計へ移行できるように努めていく。

議員 実施設計については9月議会で補正計上していただきたい。

議員 てだこ浦西駅土地画整理地区の保留地処分について。

市長 近年における物価高騰、円安等により、市民の毎日の生活を圧迫している状況を認識している。そのありを受けける形で、資材費、人件費も高騰し、建築コストが大幅に値上がりしている状況であるが、夢をもった市内在住の若者や住み慣れた地の近隣住民、てだこ浦西地区の住環境に憧れをもっていただけの浦添市民に、当地区で住宅をぜひ築いていただくよう、保留地処分の方法を区画整理組合と協議していく。

護得 久朝文



● 沖縄振興策について
● 給食費無償化について
● 公園遊具及び健康器具について
● 那覇港管理組合の管理する緑地公園に野球場を設置できないか
● キンザー跡地利用について



← 録画映像は
← こちらから

議員 長引くコロナ禍の制約が明け、厳しい状況に置かれた沖縄経済の回復の兆しが見えているが振興策は、企画部長 沖縄振興策の方

向性の提言内容としては、強い沖縄経済の実現、条件不利地域の振興と基地返還を見据えた取組みの加速化、そして沖縄の未来を担う世代への支援の3本柱で構成されているとの報道である。

議員 子供の貧困問題について浦添市の対策について。
こども未来部長 子供の貧困緊急対策事業として子供の居場所運営事業、子供の貧困対策支援員の配置事業、子供の居場所連絡会運営事業を実施している。

議員 未来を担う世代の支援、子供たちへの支援とは。
こども未来部長 誰でも利用できる子供食堂や、より手厚い支援を行う拠点型子供居場所、高等学校進学

のための学習支援無料塾設置支援を必要とする子供、世帯を見つけて出し、各種社会資源等へつなぐ事業として各中学校区に支援員を一人配置している。

議員 大切な取り組み、しっかりと取り組んで頂きたい。西海岸開発計画でビーチが今回の契約改定によりなくなった。市民や業界からビーチの要望がある。

西部開発局長 西海岸周辺エリア基本構想策定事業の中で検討を行う。

議員 産業振興のイベントの開催として産業まつりをどのように考えているか。
経済文化局長 市内企業や経済団体の活動、市産品を体感できる場、地域経済の活性化にもつながる開催に向けた調整を行う。

上原 聖也



● 公園遊具の整備について
● こども誰でも通園制度モデル事業について
● 日曜参観と地域クリーンデーINうらそえが重なったことについて



← 録画映像は
← こちらから

議員 公園遊具の整備について。3月の定例会にて、市内公園の207基中120基、約58%に利用制限がかかっているとのこと。現状を伺う。

都市建設部参事 令和6年3月に策定された都市公園長寿化計画及び利用頻度の多い公園を優先し、遊具の修繕及び撤去、更新を順次取り組んでいく。

議員 こども誰でも通園制度モデル事業について。
こども未来部長 親の就労要件に問わず、時間単位で保育園に通ってない満3歳未満の子供を預けることができる。令和8年度から、子ども・子育て支援法に基づく新たな給付制度として、全ての自治体での実施予定。本市では、今年度7月1日より、試行的にモデル事業を実施予定。モニタリングの観点で多種多様な世帯の

効果検証を行うため、ひとり親世帯などの配慮が必要な世帯だけでなく、産休、育休中の方、専業主婦など含め34世帯、子供の数にして39人を選考した。

議員 お父さん、お母さんにとってメニューが増えて、様々な補助を受けられるということなので、今後も積極的に取り組んでほしい。

議員 日曜参観とクリーンデーINうらそえが重なったことについて。

指導部長 日曜参観を実施した学校は小学校6校、中学校が1校あった。小中学生の参加を促すため、令和6年11月予定の浦添市校長連絡協議会において、令和7年度のクリーンデーINうらそえの期日を確実に伝え、学校行事と地域行事が重ならないよう、呼びかけを行う。

インターネットで浦添市議会のホームページもご覧ください『<https://www.city.urasoe.lg.jp/category/gikai/>』

當間 青春



- 小学校トイレ洋式化について
- 沢砥小体育館建替について
- 宮城・沢砥こども園建替について
- 公共施設等LED照明導入事業について
- 南第二地区土地区画整理事業について



← 録画映像は
← こちらから

議員 本市小学校トイレ洋式化について何う。

教育部長 令和6年3月末時点の洋式化率は70・9%で、今年度は、要望のあった神森・当山・浦城小で計26基程度洋式化をする。

議員 要望がなければ後回しになるのか。沢砥・宮城小は校舎が古いため、トイレ洋式化だけでもどうかならないか。

教育部長 学校現場に状況確認しながら、できるところから取り組んでいきたい。
議員 沢砥小体育館建て替えについて何う。

教育部長 令和6年度実施設計、7年度から8年度に解体及び改築工事の予定である。工事中の教職員の駐車場についても早期に周知をして空きスペースを確保し、学校の負担軽減につなげたい。

議員 宮城こども園建て替

えについて何う。

こども未来部長 令和7年度設計、8年度に本体工事の予定している。児童の安全管理の観点から、小学校体育館改築工事と重複しないように調整をする。

議員 公共施設等LED照明導入事業について何う。

財務部長 今年度から令和16年度までの事業期間で、総事業費1億4429万円となっている。公共施設LED照明導入調査事業は、総事業費1425万6千円で、8割を一括交付金を活用して行う予定である。

議員 事業計画とスケジュールについて何う。

財務部長 今年度、市が管理する道路及び公園の照明のLED化を行う。今年度末までに調査事業を行い、今後の公共施設のLED化を効率的、計画的に行っていく。

下地 恵典



- 土地区画整理事業区域内における桜並木の保全について
- 牧港補給地区の返還について
- 浦添ふ頭地区交流・賑わい空間について



← 録画映像は
← こちらから

議員 土地区画整理事業区域内における桜並木の保全について何う。

都市建設部参事 技術的検討を行ってきた。当初計画と比べ多くの桜が保全・保存可能と判断した。

議員 関係地権者と協議とのことであるが、桜保全の要望を出している公園愛護会等に対しても説明を。

都市建設部参事 議員御指摘のとおり、必要に応じて地域の皆様へ丁寧に説明を行い努めてまいりたい。

議員 参事の意気込みを。

都市建設部参事 大平自治会愛護会の再要望を受け、大部分は残る計画となっている。下地恵典議員の力をお借りしながら進められるよう頑張つてまいりたい。

市長、副市長と共に全力で取り組んでまいりたい。

議員 牧港補給地区の早期返還と跡地利用は、多くの市民が期待している。推進していただきたいが、現在の体制でマンパワーは足りているか何う。

西部開発局長 組織体制の見直し、万全の体制で取り組む必要がある。関係部局と協議を行つてまいりたい。

議員 積極的に動いてほしい。返還と跡地利用の担当課を分ける等、大きな作業に入ると思いますので人数を増やして、確実に取り組んでいくことをお願いする。

議員 浦添ふ頭交流・賑わい空間の進捗状況について、沖縄全体の経済効果が期待される。事業については、市内業者を最優先にしたい。

西部開発局長 市内の優先発注の要望をしていきたい。

仲程 淳也



- 西原3丁目付近の下水道整備について
- 本市における小中学校の部活動の在り方について
- 当山小学校分離新設校の進捗状況について



← 録画映像は
← こちらから

議員 西原3丁目付近の下水道整備について。

上下水道部長 未普及地域における下水道整備の財源確保が課題となっている状況である。今後も財源確保につとめる。

議員 財源が確保できた際に速やかに整備が行えるよう、調査や設計の準備を進める事はできないか。

上下水道部長 予算の確保ができた場合を想定し、速やかに着手できるように、前もって調査や設計を進める方向で取り組む。

議員 本市における小中学校の部活動の在り方について。

指導部長 浦添市では小中学校に在籍する児童生徒の青少年健全育成と部活動の在り方等について検討するため、望ましいスポーツ少年団等及び部活動推進委員会を設置している。

議員 沖縄県中学校体育連盟から出ている望ましい運動部活動を目指した活動方針の中に勝利主義ではなく、子ども達の心身健全育成に向けた取り組みを今後とも行つて頂きたい。

議員 当山小学校分離新設校の進捗状況について。

教育部長 令和6年3月25日に市長部局におきまして、当該基本設計業務委託の契約を締結し、教育委員会におきましては、用地取得に係る浦添市土地開発公社との協定締結及び現地測量等に伴う地権者等への立ち入り承諾に向けて手続きをすすめていく。

議員 当山小学校区の住民の中から私が反対しているという声を直接聞いた。この場を借りてはつきり言っておきます。私は反対派ではなく、1日でも早い開校を推進しています。

インターネットで浦添市議会のホームページもご覧ください『<https://www.city.urasoe.lg.jp/category/gikai/>』

新垣有太



- 学童における待機児童数について
- 新たな子育て支援策について
- 那覇港湾施設移設に係るてだこの都市・浦添の振興に関する協議会（浦添振興策）について



← 録画映像は
← こちらから

議員 学童における待機児童数について伺う。

市長 令和6年5月1日現在、市全体でおおむね30人程度を見込んでいます。

議員 たしか去る3月議会では年度最終で待機はゼロだと答弁されていた。本市における学童の今の待機の現状というのは、新年度がスタートして、大体夏休みが終わるまでが利用者の希望者が多いピーク時に当たって、前半期では若干待機学童が出ている。利用者、学童はピーク時を基準に体制を整えてほしいという要望がある。新たな対策が必要。

こども未来部長 令和4年度より学童クラブへ入所申込みを行ったが待機となった低学年の児童などについて、要件を満たした場合に、下校後直接児童センターの利用が可能となるランドセ

ル来館を実施している。また、今年度は、宮城ヶ原、浦添グスク、前田ユブシが丘、内間、若草の5児童センターにおいて、夏休みの開館時間を通常より2時間早い、午前8時より開館することを予定している。

議員 浦添振興策はチャンスが到来している。平成13年、当時儀間市長時代に移設受入れ表明に伴って、浦添市の地域振興について527億円の要望がなされ、5分の1ぐらいの予算が通った。浦添市は市役所の駐車場が足りない問題、市民体育館周辺駐車場が足りない状況、中央公民館の老朽化、給食費の無償化に向けた予算であつたり、当山小学校分離新設校の用地取得費を補助の対象にしてい

くような要望を浦添振興策の一貫としてぜひ盛り込んで要望して。

銘苅幸乃助



- 自治会について
- 今年度のプロ野球キャンプについて
- 本市のこども園の児童抜け出しについて
- スケートボード場の進捗について



← 録画映像は
← こちらから

議員 自治会について事業提案型に転換してどうか。

市民部長 各自治会、市の方も一緒になって今、取り組んでいるところである。その中でそれぞれの自治会において、こういった提案がでてくるのか、それを自治会のほうでどのようにやっていけるのか、実現性も含め検討されるもの、市としてはどのようなサポートができるのかについても検討していく。

議員 今年度のプロ野球キャンプについて。

経済文化局長 一般通行可能なエリアを広げること、前回のよう大きく迂回し、勾配のある動線と比べて歩きやすく、距離もショートカットされることが見込まれる。白いフラットパネルを活用したヤクルト関連の情報を発信することで、さらなるキャンプの盛り上が

りに寄与できるよう今後、取り組んでまいります。

議員 本市のこども園の児童抜け出しについて。

こども未来部長 現状と対策防止等を直接共有することにより、市内の教育・保育施設の安全対策の徹底及び保育の質の向上を目的に引き続き連携してまいります。

市長 二度とこういうことがあつてはならないと考えている。関係者各位でもう一度、しっかりとできることを確認しながらやっていく。

議員 スケートボード場の進捗について。

経済文化局長 今回のスケートボード場についてはあくまでも暫定的な設置である。浦添運動公園の再整備に当たり、現在関係課と調整をしている。

へ対応以外にもテストの採点、保護者との連携、調査、報告書への対応、会議への参加、行事の企画準備など、多岐にわたって、これらの業務は、子供たちの授業中を除いた業務前の時間や休み時間、放課後等の時間で行うように努めておりますが、どうしても就業時間内で全ての業務を終えることができないため、残業や家庭へ業務を持ち帰り行っている状況があります。そこで業務内容を見直し、子供たちと向き合う時間を十分に確保することにより、子供たちや保護者はもちろん、先生方にとっても魅力ある学校づくりのため、働き方改革が必要であると考えます。

又吉謙一



- 県道浦添西原線モノレール桁下の有効利用について
- 教職員の働き方改革について
- 浦添ふ頭地区第1ステージ都市機能用地事業提案について



← 録画映像は
← こちらから

議員 県道浦添西原線モノレール桁下の有効利用について、駐車場に可能なのか。

市長 道路機能と景観の両面から桁下の活用及び駐車場設置の可能性も含め事業者である沖縄県との協議を進め早期整備に向け、鋭意取り組んでまいりたい。

議員 教職員の働き方改革については、本市の問題、あるいは課題ではなくて、私は文科省、全国的な問題であり、課題だと認識をしている。しかし本市の教育委員会ではやることあるいは県や国に要請しなければできないこと、この質問について、今日で3回目となりますが、改めて教職員の働き方改革がなぜ必要なのか、お答え下さい。

指導部長 教員の仕事の中で最も大切なことは、教員の業務内容は授業のための準備や教材研究、子供たち

への対応以外にもテストの採点、保護者との連携、調査、報告書への対応、会議への参加、行事の企画準備など、多岐にわたって、これらの業務は、子供たちの授業中を除いた業務前の時間や休み時間、放課後等の時間で行うように努めておりますが、どうしても就業時間内で全ての業務を終えることができないため、残業や家庭へ業務を持ち帰り行っている状況があります。そこで業務内容を見直し、子供たちと向き合う時間を十分に確保することにより、子供たちや保護者はもちろん、先生方にとっても魅力ある学校づくりのため、働き方改革が必要であると考えます。

議員 浦添ふ頭地区第1ステージ都市機能用地事業提案についてお答えいただきたい。

仲村直子



- 浦添西海岸の自然の海を守り牧港補給地区の早期返還を
- 放課後児童健全育成施設の指定管理者制度について
- 学校給食費の無償化をTiTok市長の動向削除を求める



← 録画映像は
← こちらから

議員 オスプレイは昨年墜落事故があり飛行停止したが、今年3月に飛行再開。

市長は「オスプレイの騒音が気になる事は承知しているので、国には申し上げたい」と答弁。具体化を伺う。

西部開発局長 政府に対してキャンプ・キンザーの早期返還を含めて要請を行い、オスプレイを含む基地からの諸問題、基地負担の軽減を何度かお願いした。

議員 牧港補給地区米軍キャンプ・キンザーの返還が今年度以降という日米の合意の条件に入ってきている。しかし、那覇港湾施設、那覇軍港の移設に係るでこの都市浦添の振興に関する協議会が4月に行われたと報道にあった。市民からキンザー返還は市の発展になると期待の声がある反面、新軍港建設となるとキンザーは返還されない、との声

がある。沖縄戦の教訓は、軍隊は住民を守らないという戦争体験者の声。浦添西海岸は戦争準備の軍港のために差し出してはならない。平和に暮らせる街づくりへと米軍基地返還を求める。

議員 浦添市放課後健全育成施設の指定管理者制度について、保護者から反対がある。市長の見解を伺う。

こども未来部長 公的施設の学童クラブの運営事業者の公平性・透明性・客観性を保つ必要があり指定管理者制度の導入を検討。

議員 市民への説明が十分ではない。強行しないよう要望する。

議員 学校給食費についてデニー知事が中学生の給食費支援を2025年度から給食費無償とする市町村に費用の2分の1を補助すると発表。市は7月まで給食費無料。継続を求める。

真栄城玄誠



- 内間パイプライン通りの緑化
- 内間かつ亭付近の道路整備
- キャッスルライト付近の防犯街灯
- 学童クラブの指定管理
- 経塚地域の区画整理事業
- 内間西公園のパークゴルフ



← 録画映像は
← こちらから

議員 内間パイプライン通りの緑化について伺う。

都市建設部参事 県と市、双方で支援を検討する。

議員 内間かつ亭付近の道路整備について伺う。

都市建設部長 今年度中に修繕を実施したい。

議員 内間キャッスルライト付近の歩道に防犯街灯を設置することについて伺う。

都市建設部長 街灯設置出来る可能性はあるが、設置基準の確認を進めたい。

議員 学童クラブの指定管理者制度について伺う。

こども未来部長 令和7年4月の導入に向けたスケジュール案となっている。導入について、誤解が生じていることに関しては、今後も、公的施設における学童クラブの在り方について丁寧な説明を行いながら、保護者の不安払拭に努めたい。

議員 疑問事項及び課題事項については、事業者と保護者が十分に協議をして、その課題事項が改善された時点で指定管理者制度を導入した方が望ましい。

議員 市が私有地に無断で雨水路を建設し、使用してきたことについて伺う。

上下水道部長 本件は、地権者から個人所有地を無断で使用していることについての損害賠償請求があり精査した結果、国家賠償法第2条及び民法第709条の不法行為による損害賠償に該当する事を市が認めた。

議員 記者会見を開いて市民に丁寧な説明をする必要がある。

議員 内間西公園のパークゴルフについて伺う。

都市建設部参事 他市の事例等を調査し、パークゴルフが出来る環境整備の検討を進める。

又吉健太郎



- 学童保育の現状と課題について
- 保育行政の現状と課題について
- 教職員の負担軽減策の取り組み状況について
- NTTデータ九州との和解後の対応について



← 録画映像は
← こちらから

議員 学童保育事業の現状と課題について伺う。

こども未来部長 令和5年度より家賃補助を3300万円増額、およそ1500万の利用料減となつている。

議員 半分も保護者の負担軽減につながっていない。

こども未来部長 チェックが甘かったと反省している。

議員 市長の弟が運営する法人はいくらの家賃増額で、いくらの利用料減になるか。

こども未来部長 個別の状況については回答を控える。

議員 市長の弟が過日行われた市長の政治資金パーティーでいくら買っているか。

こども未来部長 存じる立場にございません。

議員 20万円以下のパーティー券の購入は購入元を確認できない。疑念がかけられないよう、本来趣旨の保護者の利用料軽減を指導してもらいたい。

議員 保育士資格登録の在り方について伺う。

こども未来部長 市町村や制度を跨いで複数の事業を運営している場合は、保育従事者等の重複等の状況確認が容易ではなく、課題だ。

議員 市内でも重複登録が起る可能性はないか。

こども未来部長 可能性について申し上げることはできないが、課題として認識。

議員 教職員の負担軽減策の取り組みについて。

指導部長 担任が現金を取り扱わない仕組みを今年度中に対応策を検討する。

議員 NTTデータ九州との和解後の対応について伺う。

総務部長 監査要求を行った。賠償責任の有無及び賠償額を決定する。特別職に対して賠償責任追及は今回の監査要求ではできない。住民監査請求、住民訴訟という手続き方法が必要だ。

田畑翔吾



- 使用不可となっている公園遊具の更新の見通しについて
- 産後ケア事業の拡充について
- 子育て支援センターの廃止を撤回し新たに子育て支援拠点を再整備することについて



← 録画映像は
← こちらから

議員 子育て支援拠点を再整備することについて。パルコシティ内のていんさぐが令和6年度で契約満了を迎える。契約満了に伴う終了の可能性について。

こども未来部長 継続更新については、こども園等で行われている支援事業の利用者数や年齢層も増え、検討していく必要がある。

議員 ていんさぐの運営費は、テナント費や人件費だけで年間3000万から4000万円もの市税が投じられている。市長は説明会で、拠点費用があるなら駐車場も部屋も準備しますよという園が出ていると発言している。拠点事業を市内に展開させることは可能ということを指していると思う。今までのように地域に根差した拠点の整備を検討すること。これは必ずおこなっていたきたい。

議員 産後ケアについて特に求められている回答は。

こども未来部長 もっと利用回数を増やして欲しい。予約が取りづらい。利用できる施設を増やして欲しい。

議員 令和5年度の利用回数が464回という数字が物語っているように、産後のお母さんに必要な施策だったと強く感じている。アンケートで聞かえてくる要望にこれからも取り組んでもらいたい。

議員 これまで公園遊具について再編交付金を活用した事例はあったか。

都市建設部参事 再編交付金を充てたものはない。

議員 こどもたちが利用する公園整備を埋め立てと引き換えの再編交付金で進めるといふことには違和感がある。その他の予算を得るための知恵と努力を働かせていたきたい。

第209回定例会(6月)の 主な議案概要①

令和6年度浦添市一般会計補正予算 (第1号)

既決の歳入歳出予算の総額にそれぞれ14億6175万2000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ618億8175万2000円とするものです。

歳入予算の補正の内容といたしましては、分担金及び負担金、国庫支出金、県支出金、諸収入並びに市債を増額し、繰入金を減額するものです。

歳出予算の補正の内容といたしましては、公営企業会計負担事業、防災事業、デジタル化推進事業、物価高騰対策重点支援事業、給付金・定額減税一体支援給付金、障害者地域生活支援事業、国民健康保険特別会計繰出事業、いきいき高齢支援課事務費、児童手当運営事業、母子生活支援施設運営事業、がん患者アピアランスサポート事業、新型コロナウイルスワクチン接種事業、新一般廃棄物処理

施設整備事業(環境保全課)、水産業対策事業、都市公園遊戯施設整備事業を増額するほか、

情報システム運営事業、特定教育・保育施設運営事業を減額し、歳入歳出いずれも既決予算成立後の事情変更に伴う各種見直しを図り、所要の補正措置を講ずるものです。採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

令和6年度浦添市 国民健康保険特別 会計補正予算(第1号)

既決の歳入歳出予算の総額にそれぞれ104万3000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ129億8916万9000円とするものです。

その内容といたしましては、一般会計繰入金を増、国民健康保険課事務費を増額するなど、所要の補正措置を講ずるものであります。採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

浦添市母子生活支援 施設の設置及び管理に 関する条例の一部を 改正する条例

児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴い、浦添市母子生活支援施設が行う子育て短期支援事業を適正に実施するため、同条例の一部を改正するものであります。採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

定例会・臨時会の
結果はこちら▶▶▶



第209回定例会(6月)の 主な議案概要②

◆財産の取得について (水槽付き消防ポンプ 自動車)

浦添市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、予定価格が2000万円以上の動産の買入れであるため、議会の議を求めるものです。購入する財産としては、水槽付き消防ポンプ自動車、購入する数量2台、購入金額1億7754万円、購入目的は整備更新。採決の結果、全会一致で可決しました。

◆議員提出議案2件を 可決

第209回定例会において、議員提出議案第2号米兵による少女連れ去り及び性的暴行事件に対する抗議決議が提出され、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。また、議員提出議案第3号保育所等における保育士資格証等の一元管理に関する意見書が提出され、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

緊急質問

「他市の認可保育所における補助金不正受給報道に関し本市にある保育施設との関連及び影響について」

第209回定例会最終日に、他市の認可保育所における補助金不正受給報道に関し本市にある保育施設との関連及び影響についての緊急質問が行われました。今年5月、当該事業所の職員配置について疑義が生じたことから、沖縄県、浦添市、宜野湾市、那覇市、中部広域市町村圏事務組合、児童育成協会により、特別監査及び立入りの調査を実施。特別監査において、出勤等の書類の確認や関係者への聞き取り等により、勤務実態がないにもかかわらず、監査調書等に氏名を記載し、実態と異なる職員の配置等の報告が行われたことを確認。本件の経緯や市の対応等について、6人の議員が緊急質問を行いました。

映像はこちら



※緊急質問の映像は
1:31:40から

議員15年以上特別表彰



護得久 朝文 議員

議員30年以上特別表彰



又吉 正信 議員

全国市議会議長会 表彰を受賞

全国市議会議長会より、2名の議員が表彰されたため、第209回定例会開会前に表彰状の伝達が行われました。

第209回定例会議決結果一覧

(令和6年6月)

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第40号	浦添市固定資産評価審査委員会委員の選任について(高嶺 志乃)	同 意
議案第41号	浦添市固定資産評価審査委員会委員の選任について(高良 誠)	同 意
議案第42号	令和6年度浦添市一般会計補正予算(第1号)	原案可決

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第43号	令和6年度浦添市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第44号	令和6年度浦添市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第45号	専決処分の承認を求めることについて(浦添市市税条例の一部を改正する条例)	承 認

事件番号	事 件 名	議決結果	事件番号	事 件 名	議決結果
議案第46号	専決処分の承認を求めることについて（アメリカ合衆国軍隊の構成員等の所有する軽自動車等に対する軽自動車税の種別割の特例に関する条例の一部を改正する条例）	承 認	議案第53号	浦添市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第47号	専決処分の承認を求めることについて（浦添市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部を改正する条例）	承 認	議案第54号	損害賠償額を定め和解することについて	可 決
議案第48号	専決処分の承認を求めることについて（浦添市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承 認	議案第55号	沖縄県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	同 意
議案第49号	浦添市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	議案第56号	財産の取得について（水槽付き消防ポンプ自動車）	可 決
議案第50号	浦添市こども医療費助成条例の一部を改正する条例	原案可決	議案第57号	損害賠償額を定め和解することについて	可 決
議案第51号	浦添市母子及び父子家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	議案第58号	財産の取得について（学校ICT機器（電子黒板及びパソコン並びにタブレット端末））	可 決
議案第52号	浦添市母子生活支援施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	議員提出 議案第2号	米兵による少女連れ去り及び性的暴行事件に対する抗議決議	原案可決
			議員提出 議案第3号	保育所等における保育士資格証等の一元管理に関する意見書	原案可決
			令和4年 陳情第40号	令和5年度税制改正に関する提言について	審議未了

議案等（全会一致を除く）に対する議員の賛否一覧【令和6年6月定例会】

浦添市議会議員 条例定数27人・現員数25人 ○・・・賛成 ×・・・反対 退・・・退席 欠・・・欠席 除・・・除斥 議長・・・議長は表決に加わりません

議決年月日	議員名等 議案名等	出席者数	表決総数	賛成	反対	議決結果	議席1 大城 翼	2 第4 具志堅 興一	3 第6 仲 程 淳也	4 第6 比 嘉 武宏	5 無 属 仲 間 烈	6 無 属 新 垣 有太	7 第3 護 得 久 朝 文	8 第3 濱 崎 早 人	9 第5 上 原 聖 也	10 第5 又 吉 正 信	11	12 公 明 金 城 大 輔	13 公 明 稲 嶺 伸 作	14 公 明 下 地 秀 男	15 翔 未 亀 川 雅 裕	16 第1 子 市 下 地 惠 典	17 子 市 當 間 左 知 子	18	19 翔 未 銘 刈 幸 乃 助	20 翔 未 又 吉 健 太 郎	21 第2 儀 間 光 秀	22 第2 又 吉 謙 一	23 共 産 田 畑 翔 吾	24 共 産 仲 村 直 子	25 仁 真 米 城 玄 誠	26 仁 當 間 清 春	27 第4 比 嘉 克 政
							大城 翼	具志堅 興一	仲 程 淳也	比 嘉 武宏	仲 間 烈	新 垣 有太	護 得 久 朝 文	濱 崎 早 人	上 原 聖 也	又 吉 正 信		金 城 大 輔	稲 嶺 伸 作	下 地 秀 男	亀 川 雅 裕	下 地 惠 典	當 間 左 知 子		銘 刈 幸 乃 助	又 吉 健 太 郎	儀 間 光 秀	又 吉 謙 一	田 畑 翔 吾	仲 村 直 子	真 米 城 玄 誠	當 間 清 春	比 嘉 克 政
6月18日	議案第42号 令和6年度浦添市一般会計補正予算（第1号）	25	24	22	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	○	○	議長
6月27日	議案第43号 令和6年度浦添市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	24	23	21	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		欠	○	○	○	×	×	○	○	議長
6月27日	議案第48号 専決処分の承認を求めることについて（浦添市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	24	23	21	2	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		欠	○	○	○	×	×	○	○	議長
6月27日	議案第55号 沖縄県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	23	22	20	2	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	退	○		欠	○	○	○	×	×	○	○	議長
6月27日	議案第57号 損害賠償額を定め和解することについて	24	23	16	7	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○	×		欠	×	○	○	×	×	×	×	議長

会派名略称 公明：公明党 子市：子市未 第1：自民党・第1でだこ会 第2：自民党・第2でだこ会 第3：自民党・第3でだこ会 第4：自民党・第4でだこ会
第5：自民党・第5でだこ会 第6：自民党・第6でだこ会 翔未：翔・未来の会 仁：仁の会 共産：日本共産党 無属：無所属の会